

西井開 男の窮屈さ研究会 ～対話による発見～

日時

11月18日(土)
午後2時～4時30分

会場

男女平等推進センター

対象

関心のある男性(性自認含む)
30名

講師

西井開さん

(千葉大学大学院社会科学研究院特別研究員、
臨床心理士)

保育

定員3名(1歳以上就学前のお子さん)
保育受付は11月9日(木)まで



『『非モテ』からはじめる男性学』の著者と参加者で、男性が抱える課題や「男だから」の窮屈さについて講義とディスカッションを行います。対話しながら「男だから」のプレッシャーの正体を探り研究していきましょう。

オンライン申請または電話で
お申し込みください！



オンライン申請申込は
こちらから

10月17日(火)から受付開始(先着順)
11月16日(木)締切

電話：03(5698)2211

- ①講座名「男の窮屈さ」
- ②氏名
- ③年齢
- ④郵便番号と住所
- ⑤電話番号
- ⑥保育希望の有無(有の場合、お子さんの名前(フリガナ)と年月齢)

〒124-0012 立石5-27-1 ウィメンズパル内 男女平等推進センター

西井開 男の窮屈さ研究会 ～対話による発見～

西井開さん プロフィール

1989年大阪府生まれ。立命館大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了。博士(人間科学)。現在千葉大学社会科学研究院特別研究員。臨床心理士。公認心理師。専攻は臨床社会学、男性・マジョリティ研究。立命館大学人間科学研究所男性問題相談室(DV加害者更生カウンセリング)所属。モテないことに悩む男性たちの語り合いグループ「ぼくらの非モテ研究会」発起人。著書に『「非モテ」からはじめる男性学』(集英社新書)がある。

『「非モテ」からはじめる男性学』

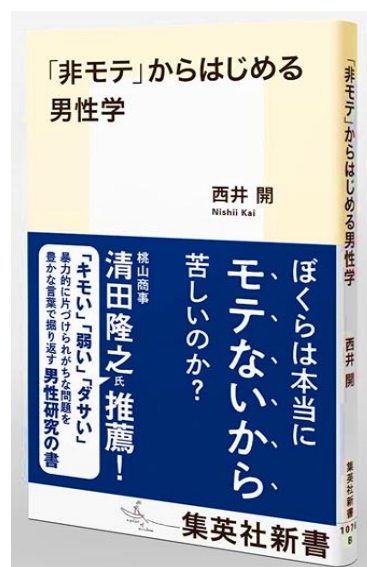
集英社新書 2021年

ぼくらは本当にモテないから苦しいのか？
恋人がいない、女性から好意を向けられない等の
苦悩は、「非モテ」という言葉によって90年代後半
からネットを賑わせてきた。

現在も「非モテ」問題は多くの男性の心を捉えて
離さない。

しかし、本当に「非モテ」男性はモテないから
苦しいのだろうか？

男性性が内包する問題について研究し、
当事者の語り合いグループを立ち上げた著者が、
男性が「非モテ」という苦悩を抱くまでの過程や
内実を掘り下げ、問題の背景や構造を解き明かす。
そして「非モテ」の苦悩から抜け出すための実践
まで男性学の視点から提示していきます。



◆お願い◆

体調不良や発熱がある場合は受講をお控えください。

【会場・問い合わせ先】

〒124-0012

立石5-27-1 ウィメンズパル内 男女平等推進センター

電話：03-5698-2211

